

2020年12月1日

受験生並びに関係者の皆様へ

朝日大学

2021年度学校推薦型選抜における出題ミスと対応について(お詫び)

このたび、11月21日(土)に実施しました2021年度学校推薦型選抜(合格発表日12月1日)において、試験終了後に出題ミスがあることが判明しました。今回のミスにより受験者及び関係者の方々にご迷惑をおかけしたことを深く反省し、お詫び申し上げます。

今後このようなミスが発生しないよう、入試業務全体のチェック体制を強化し、再発防止に努めてまいります。

なお、今回の出題ミスは合否判定前に判明し、対応措置を取りましたので、合否判定への影響はございません。

記

1. 対象入試区分: 指定校推薦入試、一般推薦入試
2. 試験日: 2020年11月21日(土)
3. 対象の科目及び学部学科

基礎学力テスト「英語」(歯学部歯学科、保健医療学部看護学科)

「化学」(歯学部歯学科)

「生物」(歯学部歯学科)

4. 出題ミスの内容

「英語」問8 対話文の空所に入れるセリフを選択する問題で、解答する上で設問の条件が不足していた。

問22 文章を読み、設問の答えを選択する問題で、本文及び選択肢に誤植があり、正解が存在しなかった。

問24 文章を読み、設問の答えを選択する問題で、設問文に誤植があった。

「化学」問4 電気陰性度が最大である元素の族を問う問題で、設問の条件が不足していた。

問9 酸化剤と還元剤の間で起こる反応に関する説明文を選択する問題で、設問の条件が不足していたため、選択肢に正解が複数存在していた。

「生物」問3 酵素を用いた呼吸でつくられるものを問う問題で、選択肢に正解が複数存在していた。

問9 B細胞が成熟する器官を問う問題で、選択肢の中に正解が複数存在していた。

5. 出題ミスへの対応

当該問題については全員正解として扱い、合否判定を行いました。